

24. 皮膚腫瘍

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

○

No.	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日					各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	インターフェロン療法	放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
							体外照射	凍結療法			治療内容	治療実績	医師の専門分野	
1	眼科	10	2	状況 ○	×	×	×	×	眼瞼悪性腫瘍の生検、診断を行っています。	ア	http://www.kmu.ac.jp/takii/medical/shinryoukamoku/t-shinryoukamoku15.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績 なし	なし	なし	なし	なし		イ	http://			
2	形成外科	5	3	状況 ○	○	×	×	×	根治性と可能な限りの再建を目指して治療を進めます。	ア	http://www.kmu.ac.jp/takii/medical/shinryoukamoku/t-shinryoukamoku12.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績 あり	あり	なし	あり	なし		イ	http://			
3	放射線科	2	2	状況 ×	×	×	○	×	超高压X線治療機器2台を整備し、CTによる治療計画を行い、放射線治療の対象となるあらゆる種類の悪性腫瘍に対して、副作用が少なく局所制御が高い治療を目指しています。	ア	http://www.kmu.ac.jp/takii/medical/shinryoukamoku/t-shinryoukamoku17.html	掲載あり	掲載なし	掲載あり
				実績 なし	なし	なし	あり	なし		イ	http://			
4	皮膚科	5	3	状況 ○	○	○	×	○	進行例に対する外科的手術と化学療法を基本とする集学的治療に関して豊富な経験をベースに最新の治療を心がけています。	ア	http://www.kmu.ac.jp/takii/medical/shinryoukamoku/t-shinryoukamoku13.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績 あり	あり	あり	なし	あり		イ	http://			
5				状況						ア	http://			
				実績						イ	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 悪性黒色腫、乳房外パジェット、基底細胞がん、有棘細胞がん
	眼瞼悪性腫瘍、乳房外パジェット、基底細胞がん、有棘細胞がん